

広島大学大学院博士課程リーダー育成プログラム
放射線災害復興を推進するフェニックスリーダー育成プログラム

学 生 募 集 要 項

令和9(2027)年10月入学（第一次募集）

放射線災害医療コース推薦入試
「放射線災害から生命を守る医師枠」

令和8（2026）年9月



広島大学

概 要

以下に挙げるアドミッション・ポリシーに合致し、放射線災害医療コースの目標に4年間の広島大学大学院博士課程リーダー育成プログラム「放射線災害復興を推進するフェニックスリーダー育成プログラム」の履修によって到達すると見込まれる人、特に災害時において、診療・治療の資格を持って活躍できる人の入学を求め、放射線災害医療コース推薦入試「放射線災害から生命を護る医師枠」を実施します。

○アドミッション・ポリシー

放射線による災害は全世界に影響を及ぼすグローバルな問題であり、それに対処し放射線災害復興を担うためには、学際力、国際力、マネジメント力を備えた人材が必要です。

本プログラムでは、医学、環境学、工学、理学、社会学、教育学、心理学などの基礎的知識を有し、放射線災害からの復興を、「放射線災害から生命を護る」、「放射能から環境を護る」、「放射能から社会と子どもを護る」観点から、横断的かつ統合的にマネジメントし、国際的に活躍できる分野横断・統合的グローバルリーダーの育成を目指しており、次のような学生を求めています。

- (1) 横断的知識と技術を身につけ、社会の発展に貢献したい人
- (2) 人の痛みがわかり、災害復興に貢献したいと強く願う人
- (3) リーダーとなって、地域・国際社会で活躍したい人
- (4) 意欲、行動力、責任力、人間力に優れた人

これらの人を受け入れるため、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、面接試験、学力試験、外部試験等を用いた多面的・総合的な評価による選抜を実施します。

○放射線災害医療コースの目標 ―放射線災害から生命を護る人材―

- ・ 原発作業員などへの急性放射線障害の病態把握と診断・治療ができる
- ・ 一般住民などへの低線量被ばくの影響評価ができる
- ・ 内部被ばく・外部被ばくの的確な線量評価ができる
- ・ 放射線高感受性である胎児・小児への適切な影響評価と診断・治療ができる
- ・ 放射線による発がんや遺伝的影響の機序とそのリスク評価ができる
- ・ 放射能汚染ストレス下における心理学的評価とメンタルケアができる

令和 9(2027)年 10 月より本学大学院博士課程リーダー育成プログラム「放射線災害復興を推進するフェニックスリーダー育成プログラム」に推薦入学させる学生を次のとおり募集します。

1. 募集人員

放射線災害医療コース（4 年制） 若干名

※大学院医系科学研究科博士課程医歯薬学専攻（霞キャンパス）に入学します。

2. 出願資格

次の各号の全てに該当する者

- (1) 日本国の医師免許又は歯科医師免許を有する者で所定の臨床研修を受けた者
- (2) 医師法(昭和 23 年法律 201 号)又は歯科医師法(昭和 23 年法律 202 号)の第 3 条及び第 4 条の規定に該当しない者
- (3) 出願時に職を有する者で、入学後も引き続き在職する場合は、所属長等の承諾が得られる者

3. 出願手続

出願方法は、原則として「インターネット出願」とします。また、持参又は郵送による書類の提出も必要です。

【注 1】志願者は、必ず出願前に、「インフォメーションシート（様式 1）」を作成し、「6. 照会及び出願書類等の提出先」に提出の上、「8. プログラム担当者（指導教員）一覧表」及び本プログラムホームページを参照し、主任指導を希望するプログラム担当者と、自らが希望する活動がプログラムに適しているか及び希望研究内容等について相談し、主任指導の了承を得てください。

【注 2】出願書類等に不備のある場合、及び出願期間内に入学検定料 30,000 円の支払いが完了していない場合は、受理しません。

【注 3】本プログラムの修了のためには、「フェニックスリーダー育成プログラム」の修了要件に加え、医系科学研究科博士課程医歯薬学専攻の修了要件を満たす必要があります。

【注 4】広島大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「国立大学法人広島大学安全保障輸出管理規則」を定め、外国人留学生の受入れに際し厳格な審査を実施しています。それにより、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、注意してください。

(1) 出願期間：

令和 8（2026）年 12 月 3 日（木）から 令和 8（2026）年 12 月 9 日（水）午後 5 時まで（必着）

持参、郵送の場合の受付時間は、午前 8 時 30 分から午後 5 時までです。

なお、郵送による場合は必ず書留郵便で、封筒表面に「フェニックスリーダー育成プログラム願書（医師枠推薦入試）在中」と朱書してください。

(2) インターネット出願の流れ（出願期間内に、次の7つのステップを完了してください。）

Step 1: インターネット出願システムにアクセスする

アクセスページ

広島大学入試情報

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi>



◆インターネット出願システム・UCARO に関するお問い合わせ先

ヘルプデスク（日本語対応のみ）

受付時間：10:00～13:00, 14:00～18:00

（土日祝日を除く）

電話番号：03-6634-6494

※日本国外及びIP電話からもご利用いただけます。

○入試に関する不明点等は、8. 照会及び出願書類等の提出先にお問合せください。

Step 2: UCARO ログイン画面から「UCARO 会員登録」を選択

出願には「UCARO」への会員登録（無料）が必須です。

UCARO については、以下の URL を参照してください。

<https://www.ucaro.net/>

Step 3: インターネット出願システムに志望情報等を入力

画面上の指示に従って、氏名、住所、電話番号、メールアドレス等を入力してください。

※ 入力いただいた個人情報、入学試験の実施及び選考、合格の通知及び発送、入学手続書類の送付、入学前後の案内の送付、入試統計データの作成、学生証の作成、学籍データの作成、入学検定料の収納等で利用しますので、正確な情報を入力してください。

Step 4: 写真をアップロード

デジタル写真（ファイル形式等：JPEG）を画面の案内に従ってアップロードしてください。

郵送での提出はできません。

※ 出願時にアップロードされた写真は、受験時の本人確認のため使用するほか、入学後の学生証及び本学の教務システムでも卒業（修了）まで使用します。

このため、入学後にも使用可能な写真のアップロードを推奨します。

なお、写真アップロード後の差し替えはできません。

入学後に学生証の内容（写真や姓名の表記）を変更する場合は、1,000 円の手数料が必要です。

Step 5: 入学検定料（30,000 円）の支払い

入学検定料を納入する方法を次の①又は②の中から選択し、「決済サイトに進む」をクリックしてください。

① クレジットカード

② コンビニエンスストア、金融機関 ATM【Pay-easy】、ネットバンキング

（注）

- 入学検定料の他に、1 回の出願ごとに必要なインターネット出願システム手数料は、志願者負担となります（インターネット出願システム手数料の金額は出願時に表示されます。）。
- 出願受付後はいかなる理由があっても、既納の入学検定料は返還しません。

なお、次の(1)、(2)の場合は、既納の入学検定料から振込手数料を差し引いて返還します。本学から検定料返還のための「返還請求書」を郵送しますので、「出願番号」、「ふりがな」、「氏名」、「電話番号」、「住所」、「振込先」及び「返還請求の理由」等を記入・押印（又は署名）の上、2027 年 2 月 26 日までに「6. 照会及び出願書類等の提出先」に郵送してください。

い。ただし、いずれの場合もインターネット出願の手数料は返還対象外です。

(1) 出願書類を提出しなかった、又は受付されなかった場合

(2) 検定料を誤って二重に振り込んだ場合

Step 6: 出願情報の登録完了

出願番号 (6桁)が表示されるので、メモしておいてください。(登録されたメールアドレスに自動送信される「出願登録完了のお知らせ」メールにも出願番号が記載されていますので、そちらでも確認可能です。)

Step 7: 出願書類の郵送

日本国内からの出願の場合は、市販の角形2号封筒(横24cm×縦33.2cmでA4サイズの書類を折らずに入れることができる封筒)を用意し、必要書類をすべて封入の上、出願期間内に到着するよう、**書留・速達**郵便で、「6. 照会及び出願書類等の提出先」宛郵送してください。

日本国外からの出願の場合は、A4サイズの書類が入る封筒(横24cm×縦33.2cm程度)を用いて、EMS (Express Mail Service) 等の最速の国際郵便で郵送してください。

(3) 出願書類等

	書類の名称	摘 要
ア	入学志願票 (様式 2)	所定の様式を使用してください。 ※インターネット出願利用者は提出不要
イ	医師又は歯科医師免許証の写し	
ウ	研究計画書 (様式 3)	所定の様式を使用してください。
エ	推薦書 (様式 4)	所定の様式を使用し、研修指導者、所属長等が作成の上、提出してください。
オ	小論文 (様式 5-2)	所定の様式を使用し、用紙に記載されている小論文 1 及び 2 の課題について記述してください。
カ	受験承諾書	出願資格 (3) に該当する場合のみ、提出してください。
キ	英語検定試験等の成績証明書等	面接審査日 (令和 9 (2027) 年 2 月 6 日) から原則過去 2 年以内に取得した英語検定試験等 (TOEIC®公開テスト, TOEIC®-IP, TOEFL®-PBT, TOEFL®-iBT, IELTS 等) のスコア証明書等の英語能力を証明する書類を提出してください (複数提出可。英語検定等を実施する公的機関が発行する書類であること。)
ク	住民票の写し/在留カードの写し	外国人の志願者で日本に在住している者

所定の様式は、下記ウェブサイトからダウンロードできます。

(<https://phoenixprogramlp.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/>)

(4) 出願書類等の提出

① 提出方法

出願期間中に、原則として持参又は郵送 (簡易書留郵便など、配達記録が残る方法に限る。) で提出してください。郵送による場合は、封筒表面に「フェニックスリーダー育成プログラム願書 (医師枠推薦入試) 在中」と朱書してください。電子メールに添付して提出する場合は、後日証明書類の原本か、原本証明された写しを提出してください。

出願書類等が出願期間中に届かない場合、及び出願書類等に不備がある場合は、受理しません。

なお、書類等の郵送は、必ずしもインターネットによる出願登録後である必要はありません。特に、郵送に時間がかかることが見込まれる海外から出願される方は、郵便事情等を十分考慮して早めに送付してください。

② 提出先

「6. 照会及び出願書類等の提出先」参照

(5) その他

- ① 受付後の記載内容の変更は、認めません。
- ② 出願書類及び入学検定料は、返還しません*。
- ③ 出願書類等に記載された個人情報(氏名、生年月日、性別、その他の個人情報等)は、入学者選抜及び合格通知並びに入学手続を行うために利用します。合格者の入学後は、学生支援関係(奨学金申請、授業料免除申請等)業務を行う目的をもって本学が管理します。他の目的での利用及び本学の関係教職員以外への提供は行いません。ただし、個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で、コンピュータ処理をするため、関連業務を外部の事業者へ委託することがあります。
- ④ 合格後あるいは入学後、提出書類に虚偽の記載や詐称があることが判明した場合、合格・入学を取り消します。
- ⑤ 卒業(修了)見込で出願して合格した者が、入学日までに卒業(修了)できなかった場合、入学を許可しません。

4. 選抜の方法等

(1) 書類審査

志願者の出願書類に基づき、審査を行います。

(2) 面接審査

日時：令和9(2027)年2月6日(土)

場所：広島大学 霞キャンパス (広島市)

学問分野、リーダーシップの素養、英語力等に関する口述試験(個人面接)を英語で行います。試験実施の日時・場所についての詳細は、1月19日(火)までに、出願者に個別に連絡します。

(注) 面接審査のための来学時の費用等は、自己負担となります。

(3) 合否判定方法及び採点評価基準

① 入学者選抜の合否判定方法

下記の採点評価基準に従い、書類審査及び面接審査等の結果を踏まえ、総合的に判定します。

② 採点評価基準

書類審査及び面接審査、語学能力を考慮して総合的に選考します。なお、選抜試験は、志望動機、志望分野への適性及び基礎学力を選考の評価基準とし、三段階評価を行います。

(4) 合格者の発表：令和9(2027)年4月1日(木) 午前10時(予定)

合格者には電子メール及びUCAROにより通知します。なお、電話等による照会には、原則として応じ

ません。

5. 入学に要する経費

(1) 入学料 282,000 円

(2) 授業料(年額) 535,800 円

① 既納の入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

② 上記記載の金額は令和 8(2026)年 9 月現在のものです。入学時及び在学中に納付金の改定が行われた場合には、改定後の納付金を納入することになります。

6. 照会及び出願書類等の提出先 (出願等に際して不明な点があれば、下記へ照会してください)

広島大学フェニックスリーダー育成プログラム事務室 (霞キャンパス学生支援グループ内)
〒734-8553 広島市南区霞一丁目 2 番 3 号
Tel: 082-257-1995 E-mail: phoenix-program@office.hiroshima-u.ac.jp
電子メールでのお問い合わせの際には、件名に「[●● (あなたのお名前)] 出願について」と書いてお送りください。

放射線災害復興を推進するフェニックスリーダー育成プログラムホームページ
(<https://phoenixprogramlp.hiroshima-u.ac.jp/>)

7. キャンパス内全面禁煙

広島大学は、令和 2(2020)年 1 月からキャンパス内全面禁煙になっています。

8. プログラム担当者(指導教員)一覧表

(1) プログラム担当者(指導教員)一覧表は令和 9(2027)年 10 月現在(予定)のものであり、変更が生じる場合があります。

(2) プログラム担当者の詳細については、本プログラムホームページをご確認ください。

(<https://phoenixprogramlp.hiroshima-u.ac.jp/lab/>)

●放射線災害医療コース

氏名	職名	専門	所属する研究科・専攻の学位プログラム
神沼 修 ※コースリーダー	教授	実験動物学	医系科学研究科 医歯薬学専攻 放射線医科学専門プログラム
廣橋 伸之	教授	放射線災害医療、救急医学	医系科学研究科 医歯薬学専攻 放射線医科学専門プログラム
保田 浩志	教授	放射線防護、線量評価	医系科学研究科 医歯薬学専攻 放射線医科学専門プログラム
笹谷 めぐみ	教授	分子発がん制御	医系科学研究科 医歯薬学専攻 放射線医科学専門プログラム
谷本 圭司	教授	がん環境分子情報	医系科学研究科 医歯薬学専攻 放射線医科学専門プログラム
志馬 伸朗	教授	救急集中治療医学	医系科学研究科 医歯薬学専攻 医学専門プログラム

村上 祐司	教授	放射線腫瘍学	医系科学研究科 医歯薬学専攻 医学専門プログラム
宿南 知佐	教授	口腔生化学	医系科学研究科 医歯薬学専攻 歯学専門プログラム
小松澤 均	教授	細菌学	医系科学研究科 医歯薬学専攻 歯学専門プログラム